

# 全母子協 二ユース

National Federation of Single Parents and Children's Welfare Associations in Japan

## 第43号

2014年(平成26年)7月発行

一般財団法人 全国母子寡婦福祉団体協議会  
〒140-0011 東京都品川区東大井五丁目26番20号  
アクシルコート大井仙台坂104  
電話 03-6718-4088 FAX 03-6718-4087  
E-mail : info@zenbo.org URL http://zenbo.org



一般財団法人 全国母子寡婦福祉団体協議会  
理事長 吉村 マサ子

### わが幸は わが手で

全国母子寡婦福祉団体協議会は、一般財団法人移行2年目に入り、平成25年度事業・決算は、理事会・評議員会の承認を受け、初めての加盟団体代表者連絡会議は、全母子協のあり方について議論して頂き、誠に有意義でございました。

今年は母子福祉法成立50周年「ひとり親家庭に対する法律」も衆議院・参議院を通過して、秋以降の施行を待つところです。

「母子及び父子並びに寡婦福祉法」は、社会環境、家族の変化に対応した法律の成立となっております。出生率低下の一方で、未婚の母の子の出生が増える中、複雑な家庭環境の世帯を社会が容認し、情報提供・相談機能を充実し、健全な家庭づくり、未来を担う子供の健やかな成長を望むところです。

「わが幸は わが手で」と戦後の母子家庭の困窮を、何とかしてくださいと熱弁を振るい直訴嘆願をした初代会長たちに、時の山縣厚生大臣は「願わくば み山花咲く 白百合の 清き香りを 捨てずありたし」と詠んで励ましてくださったそうです。

会の花「白百合」の起源がそこにあることを知りました。

暑い夏に向かい風水害など気候の変化にお気を付けいただき、皆様のご健勝をお祈りいたします。



## 母子及び寡婦福祉法・児童扶養手当法一部改正

昨今の少子化の進行、母子家庭及び父子家庭の厳しい経済状況等を踏まえ、母子家庭及び父子家庭の親等が就業し、仕事と子育てを両立しながら経済的に自立するとともに、子どもが心身ともに健やかに成長できるよう、そして、子どもの貧困対策のためにも、これらの家庭の福祉の増進を図ることが必要とされる中で、次世代育成支援対策の推進・強化、母子家庭及び父子家庭に対する支援施策の充実等の措置を講ずるため法律が改正されます。

### 主 な 改 正 事 項

#### ① ひとり親家庭に対する支援体制の充実

- 母子家庭等が地域の実情に応じた最も適切な支援を総合的に受けられるよう、①都道府県・市等による支援措置の計画的・積極的実施、周知、支援者の連携・調整、②母子・父子自立支援員等の人材確保・資質向上、③関係機関による相互協力について規定。

#### ② ひとり親家庭への支援施策・周知の強化

- (1) 就業支援の強化  
高等職業訓練促進給付金等を法定化し、非課税化。
- (2) 子育て・生活支援の強化  
保育所入所に加え、放課後児童健全育成事業等の利用に関する配慮規定を追加。子どもへの相談・学習支援、ひとり親同士の情報交換支援等に係る予算事業を「生活向上事業」として法定化。
- (3) 施策の周知の強化  
就業支援事業、生活向上事業に支援施策に関する情報提供の業務を規定。

#### ③ 父子家庭への支援の拡大

- (1) 法律名を「母子及び父子並びに寡婦福祉法」に改称。父子家庭への福祉の措置に関する章を創設。
- (2) 母子福祉資金貸付金等の支援施策の対象を父子家庭にも拡大するほか、母子自立支援員、母子福祉団体等や基本方針、自立促進計画の規定に父子家庭も対象として追加し、名称を父子家庭も対象として追加し、名称を「母子・父子自立支援員」、「母子・父子福祉団体」等に改称。

#### ●児童扶養手当法の改正

#### ④ 児童扶養手当と公的年金等との併給制限の見直し

- 公的年金等を受給できる場合の併給制限を見直し、年金額が手当額を下回るときはその差額分の手当てを支給。

- 施行期日 (1) 1～3については平成26年10月1日に施行。  
(2) 4については平成26年12月1日に施行  
(平成27年4月から支払い)

# 就労促進情報関係者連絡会議並びに全国指導者研修会

平成26年3月16日に、東京都品川区のアワーズイン阪急を会場として全国の母子寡婦福祉団体の役員をはじめ、就業相談員、母子部長ほか101名が参加して就労促進情報関係者連絡会議並びに全国指導者研修会が開催されました。

吉村理事長の挨拶の後、就労促進情報活動状況報告では、岩手県・群馬県・石川県・徳島県・沖縄県より就業相談員の方が出席し、求職者が採用に

至ったときの好事例や課題などについて報告がありました。

就労促進情報関係者連絡会議では、雇用者側から医療法人社団鵬友会様、医療法人財団北聖会様、株式会社アイエスエフネットケア様の出席いただき、母子家庭等の就業支援の取り組み状況、仕事に対しては社会貢献する気持ちを持つことの大切さ、働くための環境づくりの必要性が述べられました。

## ◆ 全国母子部長研修会

同日午後全国母子部長研修会が開催されました。研修会は合原佳登理母子部長の進行により、全加盟団体母子部長へアンケート調査の内容に沿って、グループミーティングを行い、活発な討議が交わされました。



### テーマ1「手帳及び広報活動について」

・広報活動という位置づけの中で手帳・ちらし・パンフレット等討議する。

### テーマ2「母子部活動の課題」「平成26年度、チャレンジ目標」

まとめ

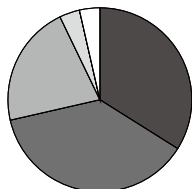
- ・寡婦、もともとは母子。役員が楽しそう。いつか行く道、いつか来た道、寡婦の人が答えを持っている。
- ・勇気を出して寡婦の方に聞いてみる。コミュニケーションをとって行くことが大事。

## 研修会アンケート集計結果

全国母子寡婦指導者研修会終了時に、101名の参加者にアンケートのご協力をお願いし、56名から回答をいただきましたので集計しました（回答率55.4%）。研修会をより良い会とするために今後の参考といたします。

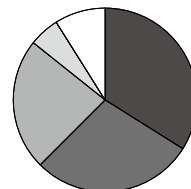
### Q 就業相談員による就労促進活動状況報告について

■参考になった	19名
■やや参考になった	21名
■ふつう	12名
■あまり参考にならなかった	2名
□参考にならなかった	0名
□無回答	2名



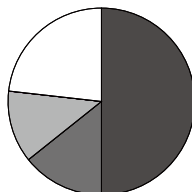
### Q 雇用者側との就労情報関係者連絡会議について

■参考になった	19名
■やや参考になった	16名
■ふつう	13名
■あまり参考にならなかった	3名
□参考にならなかった	0名
□無回答	5名



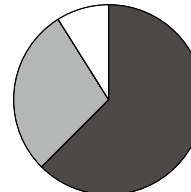
### Q 母子部長研修会の内容について

■良い	28名
■やや良い	8名
■ふつう	7名
■やや悪い	0名
□悪い	0名
□無回答	13名



### Q 昼食の弁当について

■美味しかった	35名
■ふつう	16名
□不味かった	0名
□無回答	5名



### ◇ 研修会や全母子協への意見について

- ・本年の指導者研修会は意見が活発になされ良かったと思います。ひとり親（母子）への就労（求人）が積極的企業が全国に広がる事を願います。
- ・母子ブロック別会議は話が盛り上がっていて良かった。
- ・どの県も同じ悩みや同じ思いがある事を知り、安心もありました。また、こんな機会を作っただけだと嬉しいです。
- ・本日はありがとうございました。初めて参加しましたが、おなじグループの方といろいろな意見をお聞き出来て良かったです。もっとお話したかったです。

## 自由民主党母子寡婦福祉対策議員連盟懇談会

平成26年5月23日（金）13時より、衆議院第二議員会館多目的会議室において、自由民主党母子寡婦福祉対策議員連盟会員議員、厚生労働省家庭福祉課小野課長をはじめとする行政の方々が出席、全母子協加盟団体代表者及び関係者49名が出席し開催されました。

自民党議連会長永岡桂子氏の挨拶では、母子家庭等への就業支援の関連事業や子どもに対する支援施策の充実強化を図る内容が盛り込まれた平成26年度母子寡婦福祉対策関係予算が大幅に増額されたこと、さらに、母子及び寡婦福祉法改正法案等が平成26年度に成立し、高等職業訓練促進給付金が法律上明記され、課税対象であった給付金を非課税所得とすること、また、児童扶養手当の公的年金との併

給が認められ差額分の児童扶養手当が支給されることなどについての説明がありました。このほか、子どもの貧困対策の促進に関する法律施行に基づき、安倍晋三総理を会長とする子どもの貧困対策会議が4月に開催され、子どもの貧困対策を総合的に推進するための大綱策定に向けての取り組みについての説明がありました。

その後、吉村マサ子理事長、並びに合原佳登理母子部長から要望書が読み上げられ、母子家庭等の一層の理解と支援について要望しました。関係行政からは要望書に対する回答があり、それぞれの課題に対し先進的な取り組みを推進するなどの回答がありました。



## 加盟団体代表者連絡会議

平成26年5月23日（金）衆議院第二議員会館において、平成26年度加盟団体代表者連絡会議が開催されました。会議には加盟団体代表者の皆様にお集まりいただき、母子世帯の福祉の在り方、加盟団体における課題などが討議されました。今回の出席者は代表者39名、正副母子部長2名（オブザーバー）。

はじめての開催となった会議には多岐にわたる意見が交わされ、特に事前に行ったアンケート調査に

おいて意見の多かった課題とされる会運営、継承問題、事業運営などを中心に話し合わせ、会員を増やすための好事例などの意見もあり、活発な意見交換の場となりました。

また、今回のような会議は今後も実施してもらいたい、代表者が顔を合わせる機会は大切である等の意見もあり、次回開催に向け当協議会にとって重要な会議としての位置づけとなることが期待されます。





## ● 行事予定

行 事 名	日 時	主 催	場 所
中部地区母子寡婦福祉研修大会	8月31日（日）・9月1日（月）	福井県	フェニックス・プラザ（福井県福井市）
中国・四国地区母子寡婦福祉研修大会	9月6日（土）・7日（日）	鳥取県	とりぎん文化会館（鳥取県鳥取市）
近畿地区母子寡婦福祉研修大会	9月7日（日）	奈良県	奈良県橿原文化会館（奈良県橿原市）
関東地区母子寡婦福祉研修大会	9月15日（月） 祝日	山梨県	甲府富士屋ホテル（山梨県甲府市）
九州地区母子寡婦福祉研修大会	9月20日（土）・21日（日）	長崎県	諫早文化会館（長崎県諫早市）
平成26年度全国母子寡婦福祉研修大会 東北・北海道地区母子寡婦福祉研修大会	9月27日（土）・28日（日）	秋田県	秋田県民会館（秋田県秋田市）
平成26年度第2回理事会	平成27年3月7日（土）	全母子協	きゅりあん(東京都品川区)
平成26年度第2回評議員会	平成27年3月14日（土）	全母子協	きゅりあん(東京都品川区)
平成26年度就労促進情報関係者連絡会議 並びに全国母子寡婦指導者研修会	平成27年3月15日（日）	全母子協	アワーズイン阪急（東京都品川区）

### 「地域と共生 新たな歩み」

平成26年度全国統一活動テーマ

☑ **生かそう自立支援策**  
**目指そう正規雇用**

平成26年度母子に関するテーマ

☑ **母子と寡婦 共に育む子どもの未来**

平成26年度母子・寡婦に関するテーマ

### お知らせ — 叙勲受章 —

平成26年度春の叙勲において3名の方が受章の栄誉に浴されました。

ここに謹んで祝い申し上げますとともにお知らせいたします。



- 旭日双光章 **土橋 つる子 様**  
元山梨県母子寡婦福祉連合会会長
- 旭日単光章 **安達 愛子 様**  
元北海道母子寡婦福祉連合会会長
- 旭日単光章 **戸館 一子 様**  
元青森県母子寡婦福祉連合会副会長

### 全母子協事務局職員交代

事務局長の鈴木健司さんが、6月30日をもって退職いたしました。鈴木さんは平成21年5月より5年間にわたり勤務していただきました。事務局職員の平田詔子さんが、5月10日をもって退職いたしました。平田さんは平成23年1月21日より3年4ヶ月にわたり勤務していただきました。鈴木さん、平田さんには、大変お世話になりました。

このたび全国母子寡婦福祉団体協議会の事務局長に就任いたしました横山泰正です。歴史ある全国母子寡婦福祉団体協議会の事務統括業務に就くことは大変光栄に感じるとともに、その責任の重さに身の引き締まる思いがいたします。

事務局職員も変わり新たな体制で業務を遂行いたしますので、皆様のお力添えを賜りますよう何卒よろしくお願ひ申し上げます。  
**事務局長 横山 泰正**

6月2日より当事務職に就かせていただいています。「街路樹の緑が一段と鮮やかさを増す季節」と、書出したのですが、それには程遠い緊張の日々を送っています。

不慣れではございますが、全力を尽くして業務に携わりたいと決意しています。皆様よりのご指導をよろしくお願いいたします。

**事務職 高橋 広子**

### 編集後記

6月から新しい事務局体制がスタートしました。新人二人の体制となりますが、一生懸命業務に務めてまいります。役員の皆様ならびに加盟団体の皆様よりご指導のほどをよろしくお願い申し上げます。  
(事務局)

